

【受益者の皆様へ】

2018年3月16日
野村アセットマネジメント株式会社

「(早期償還条項付)野村日本割安低位株投信1802」 設定後のポートフォリオについて

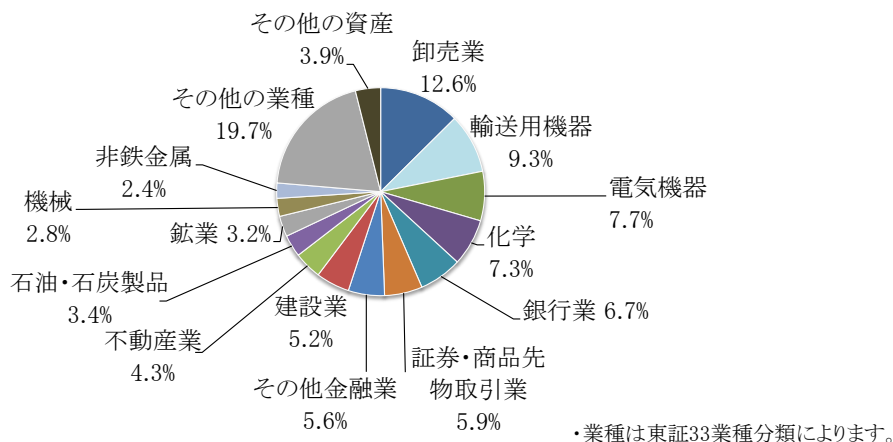
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年2月23日に設定しました、「(早期償還条項付)野村日本割安低位株投信1802」のポートフォリオの状況についてお知らせいたします。

2018年3月7日現在の業種別配分比率、特性値、組入上位10銘柄および組入銘柄数は以下のとおりです。

ポートフォリオの資産内容(2018年3月7日現在)

《業種別配分比率》



《TOPIXとの特性値の比較》

	ファンド	TOPIX
実績PBR(株価純資産倍率)	0.8倍	1.3倍
予想PER(株価収益率)	9.2倍	13.9倍
予想配当利回り	2.4%	2.0%
株価水準(単純平均)	848円	2,498円

- ・予想PERの算出に使用した1株当たり利益、予想配当利回りは、FactSet予想(2018年3月7日時点)。
- ・実績PBR、予想PER、予想配当利回りは株式の組入比率で加重平均した数値。

(出所) FactSetのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。

《組入上位10銘柄》

組入銘柄数 223銘柄

銘柄名	業種	株価(円)	実績PBR(倍)	予想PER(倍)	純資産比
大和証券グループ本社	証券・商品先物取引業	683.8	0.9	10.1	2.7%
オリックス	その他金融業	1,843.0	0.9	7.9	2.7%
国際石油開発帝石	鉱業	1,273.0	0.6	35.7	2.7%
丸紅	卸売業	769.2	0.8	6.7	2.7%
住友商事	卸売業	1,794.0	0.9	7.5	2.7%
日産自動車	輸送用機器	1,105.0	0.8	6.1	2.7%
みずほフィナンシャルグループ	銀行業	194.2	0.5	9.0	2.7%
三井物産	卸売業	1,870.0	0.8	7.5	2.7%
JXTGホールディングス	石油・石炭製品	650.1	0.9	7.4	2.7%
マツダ	輸送用機器	1,392.0	0.7	8.8	2.7%

- ・業種は東証33業種分類によります。
- ・予想PERの算出に使用した1株当たり利益は、FactSet 予想(2018年3月7日時点)。

上記はファンドの組入上位銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

投資環境とファンドの基準価額

日本株式市場は、2018年に入り、日経平均株価が一時1991年以来の24,000円台をつけるなど、好調に推移しました。しかし、2月5日には米国株式市場においてダウ工業株30種平均が過去最大の下げ幅を記録したことなどを受けて、日本株式市場も大きく下落しました。主な要因として、2月に米国の長期金利が大きく上昇したことが挙げられます。その後の日本株式市場は、黒田日銀総裁再任による金融緩和と政策の継続見通しなどから上昇する場面も見られました。

上述のような投資環境の中、2月23日にファンドを設定しました。3月に入っても、為替市場における円高米ドル安や、米国における保護主義への懸念が投資家心理を悪化させるなど調整局面が続いており、2018年3月7日現在、ファンドの基準価額は、9,587円となりました。

足元の投資環境においては、これまでの上昇相場の過熱感は薄れてきており、割安低位株にとっては反転上昇しやすい局面であると考えています。

今後とも「(早期償還条項付)野村日本割安低位株投信1802」をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。